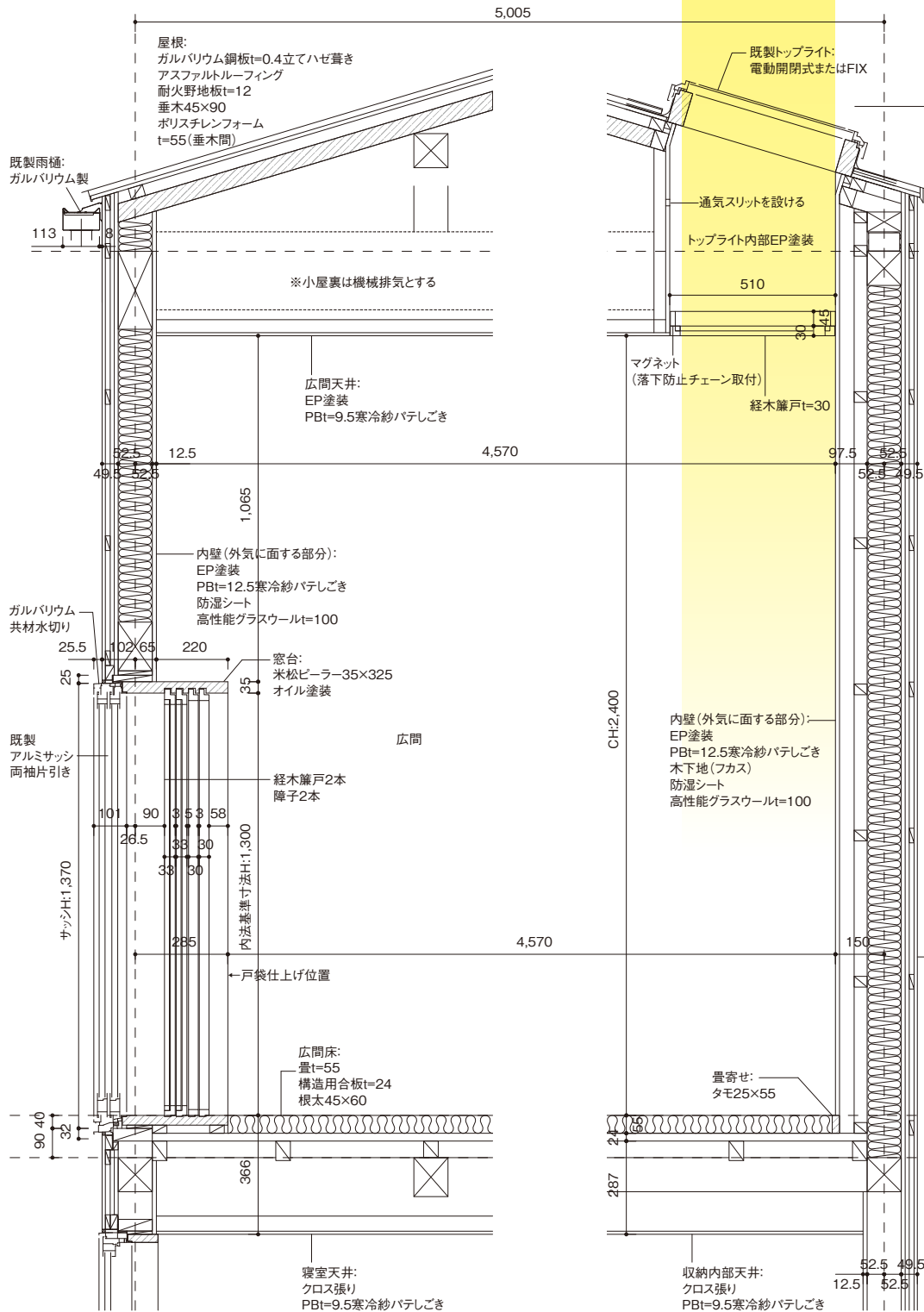


広間開口部・トップライト詳細図

0 20 40cm



光を束にして

広間と吹抜けの4カ所のトップライトは、それぞれ大きさが異なる。屋根面と天井面との距離が500mm以上とられているので、光を束状に絞り込む効果がある。また、余計な影をつくらずに光がまっすぐ壁面に落ちるように、西側と南側の壁を85mmふかしている。一方、高さを1,300mmに抑えた掃き出し窓側は壁をふかさず、上框を奥行き220mmの飾り棚として生かすとともに、壁面に陰影をつけている。

